

地球温暖化や気候変動について考えよう！

1 地球温暖化のメカニズム



地球温暖化とは、地球全体の平均気温が上がってしまう現象のことです。

地球温暖化の原因は、二酸化炭素などの温室効果ガスです。温室効果ガスは、宇宙に逃げる熱を吸収して地球の気温をちょうど良く保ってくれていました。しかし、近年は温室効果ガスが増えすぎて、宇宙に逃がさないといけない熱まで吸収してしまっています。その結果、地球が暖かくなっているのです。

2 地球温暖化の現状を知ろう



近年、地球温暖化とそれに伴う気候変動がますます深刻になっています。

世界気象機関（WMO）によると、2024年の世界の平均気温は観測史上最高となり、産業革命以前（1750年頃）と比べて約1.55°C上昇しました。また、台風や集中豪雨などの気象災害の激甚化・頻発化や、氷河や氷床がとけることによる海面の上昇なども観測されています。

熊本市中央区においても、2024年8月4日の15時に観測史上最高気温となる38.8°Cを記録するなど、私たちの身近なところにまで地球温暖化の影響が迫ってきています。

21世紀末の日本は、20世紀末と比べ…

年平均気温が約1.4°C/約4.5°C上昇



日本近海の平均海面水温が約1.13°C/約3.45°C上昇



※黄色は2°C上昇シナリオ、赤色は4°C上昇シナリオによる予測

沿岸の海面水位が約0.40m/約0.68m上昇

3月のオホーツク海海面積は約32%/約78%減少

【参考】14°C上昇シナリオでは、21世紀末までは夏季に北極海の海水がほとんど融解すると予測されている（IPCC, 2021）

降雪・積雪が減少

雪ではなく雨が降る。ただし大雪のリスクが低下するとは限らない。

台風は強まる

台風に伴う雨が増加

日本周辺海域においても世界平均と同程度の速度で海洋酸化が進行

出典：文部科学省及び気象庁「日本の気候変動 2025」より引用

3 地球温暖化対策（緩和策・適応策）を知ろう



地球温暖化対策には「緩和策」と「適応策」の2種類があります。

緩和策とは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らすことや、森林や藻場の整備・創出によって温室効果ガスの吸収量を増やすことです。私たちが日頃取り組んでいる省エネや節水なども緩和策になります。

適応策とは、すでに起こっている、または今後起こりうる地球温暖化や気候変動の影響に対処することです。例えば、熱中症にならないように日傘をさす、災害が起こったときに備えてハザードマップを確認しておくなどがあげられます。

4 温室効果ガスの削減目標を知ろう



地球温暖化の原因となる温室効果ガスを減らすため、世界中で目標が設定されています。世界共通の目標としては、気候変動問題に対する国際的な枠組みであるパリ協定において、21世紀後半のカーボンニュートラル（=温室効果ガスの排出量と吸収量を差し引きゼロにすること）の実現が掲げられています。

日本では、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指しています。また、熊本市も周辺の市町村と共同で2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指して様々な活動を行っています。

5 熊本市が行っている地球温暖化対策の例



熊本市では、温室効果ガスを減らすために以下の活動をしています。

- 省エネ家電（冷蔵庫、エアコンなど）への買い替えを支援
- 太陽光発電設備や環境に優しい車（電気自動車など）の導入を支援
- 市有施設への再生可能エネルギー設備の設置
- 電動バス（EVバス（しろめぐりん））の運行
- ごみの焼却時に発生する熱を利用して発電し、市有施設で利用

学校名		学年・組	年 組	名前	
-----	--	------	-----	----	--

6 地球温暖化や気候変動への関心について

あなたは、地球温暖化や気候変動に興味や関心がありますか。興味・関心の有無を回答し、その回答を選択した理由を書いてみてください。

番号	興味・関心の有無	回答（いづれかに○をつける）
1	とても興味・関心がある	
2	少し興味・関心がある	
3	あまり興味・関心がない	
4	全く興味・関心がない	

8 地球温暖化対策に取り組むきっかけについて

あなたが地球温暖化対策に取り組むきっかけになるキーワードを2つ選んでください。また、そのキーワードを選択した理由や、具体的な取組のアイデアを書いてみてください。

【キーワード群（2つ○をつけてください）】

- ①手軽さ ②楽しさ ③達成感 ④危機感 ⑤専門性 ⑥社会貢献
⑦他者や他校生との交流 ⑧報酬 ⑨その他 ()

【地球温暖化や気候変動に興味・関心のある理由/ない理由】

7 地球温暖化対策として熊本市に行ってほしいこと

熊本市では、2050 年頃のカーボンニュートラルの実現を目指して様々な取組を行っています。あなたが熊本市に力を入れてほしいと思う「緩和策」と「適応策」の取組を書いてみてください。

【緩和策：温室効果ガスの削減や、温室効果ガス吸収量の増加に資する取組】

【適応策：すでに起こっている、または今後起こりうる地球温暖化や気候変動の影響に対処する為の取組】

【キーワードを選択した理由、地球温暖化対策の具体的な取組アイデアなど】

★①の理由例：なにをしたら地球温暖化対策になるかよく分からないので、手軽にできる取組や活動について知りたい。1枚のパンフレットにまとまっていると分かりやすいと思う。
★⑤の理由例：地球温暖化についてもっと専門的に勉強したいが、周りに詳しい人がいない。そのため、専門家のような詳しい人と話せる機会をつくってほしい。

9 カーボンニュートラルを実現した熊本市の姿について

2050 年頃に熊本市がカーボンニュートラルを実現したとき、どのようなまちになっていて欲しいと思いますか。できるだけ環境やエネルギーと関連した内容で書いてみてください。

- ★回答例①：適応策の考え方が浸透した、気候変動や温暖化の影響に強いまち
- ★回答例②：電気自動車や水素自動車など、環境にやさしい自動車が普及したまち